

海建第 163 号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長様

徳島県海部郡海陽町
海陽町長 五軒家 寛次



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平素は、海陽町の道路行政に格段のご配慮を賜り誠に有り難うございます。

衷心より御礼を申し上げます。

さて、平成20年9月19日付国道企第37号でご依頼のありました、標記の件につきましては別紙により提出致します。

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

- ・道路特定財源制度の一般財源化にあたっては、まず道路の中期計画の見直しに、地方にとって真に必要な道路を計画に盛り込むとともに、財源が受益者負担の考え方に基づく道路利用の目的税であることを踏まえて、必要な道路予算を確保する仕組みを作り、道路整備が遅れている地方に対して重点配備すること。
- ・「真に必要な道路」の判断基準については、これまでの経済効率重視ではなく、もっと地方の実情・地方の声を取り入れること。

②一1 地域の現状と抱える課題

<p>○現状</p> <ul style="list-style-type: none">・本町は、徳島県の最南端に位置しており、市内に通じる幹線道路が一般国道55号しかない。	<p>○課題</p> <p>一般国道55号は、追い越し出来る区間が少なく、本町から阿南市内に出るのに約1時間30分を要する。又、異常気象時には通行規制になる区間があることや、海岸線沿いでは地震による液状化や津波による破壊が考えられ、災害時には通行不可能となるのではないかと懸念されている。</p> <p>本町では、産婦人科医が阿南市内まで居らず、現状の道路事情では安心して出産出来る環境にあるとは言えない。緊急な高度医療を必要とする場合も同様である。</p>
--	---

②－2 地域の目指すべき将来像

○ あんしん

「快適に暮らせるまち」

道路交通網について

- ・国・県の広域幹線道路については、近隣生活圏との連携強化のためのネットワークをさらに充実させ、住民生活の利便性・快適性・安全性などに配慮した道路整備の促進を図る。
- ・阿南市を起点として高知県安芸市を終点とする地域高規格道路阿南安芸自動車道の整備の早期実現に向け、各関係機関と連携を図り、積極的に事業の促進を求める。
- ・一般県道及び町道、農道などの生活道路については、安全性、利便性の向上が求められていることから、継続的な改良を図る。又、市街地等の幅員狭小な箇所については、安心で快適なまちづくりに向け、歩行者や自転車通行者へ配慮した歩道・自転車道の整備を図る。
- ・既設の橋梁については、県と連携し、必要に応じて点検修理の促進を図る。

③道路施策の重点事項

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
地域活力の向上	地域高規格道路 阿南安芸自動車道の早期完成	安全で安心して住めるまちづくりの実現 台風等の災害時における交通途絶の解消 住民の医療不安の解消 地域産業振興 交流人口の増加	
総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	国道55号の自歩道整備	歩き遍路の交通安全 自転車通学生の事故防止	